

# Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2007年5月7日~5月11日)

発表日：2007年5月2日(水)

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 桂畑 誠治  
副主任エコノミスト 柵山 順子

5月7日~5月11日予定

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
5.7 (月)	19:00 (独) 3月製造業受注 (前月比)	+1.0%		+3.9%
	4:00 (米) 3月消費者信用残高 (前月比、10億ドル)	+5.0	+5.0 (+3.0~+6.4)	+3.0
5.8 (火)	※ (中国) 4月貿易収支 (10億ドル、15日までに発表)	13.3		+6.9
	※ (中国) 4月輸出総額 (前年比、15日までに発表)	+14.2%		+6.9%
	※ (中国) 4月輸入総額 (前年比、15日までに発表)	+16.6%		+14.5%
	10:30 (豪州) 4月NAB企業信頼感指数	11		10
	10:30 (豪州) 4月NAB企業景況感指数	18		17
	19:00 (独) 3月鉱工業生産 (前月比)	+0.9%		+0.9%
	23:00 (米) 3月卸売在庫 (前月比)	+0.5%	+0.4% (+0.3~+0.8%)	+0.5%
5.9 (水)	※ (中国) 4月マネーサプライ (M2、前年比、16日までに発表)	+17.4%		+17.3%
	※ (欧) 5月ECB月報 (18日までに発表)			
	20:00 (米) MBA住宅ローン申請指数	+0.1%		+0.6%
	3:15 (米) FOMC	5.25%	5.25% (5.25~5.25%)	5.25%
5.10 (木)	※ (中国) 4月卸売物価 (前年比、17日までに発表)	+4.3%		+4.2%
	10:30 (豪州) 4月新規雇用者数 (千人)	+11.2		+10.5

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	10 : 30	(豪州) 4月失業率	4.5%		4.5%
	15 : 45	(仏) 3月鉱工業生産(前月比)	▲0.2%		+1.1%
	17 : 30	(英) 3月鉱工業生産(前月比)	▲0.1%		▲0.2%
	20 : 00	(英) BOE金融政策決定会合	5.50%	5.50% (5.50~5.50%)	5.25%
	20 : 45	(欧) ECB理事会	3.75%		3.75%
	21 : 30	(米) 新規失業保険申請件数(千件)	310		
	21 : 30	(米) 4月輸入物価(前月比)	+1.2%	+1.0% (+0.5~+1.2%)	+1.7%
	21 : 30	(米) 3月貿易収支(10億ドル)	▲59.9	▲60.0 (▲62.0~▲58.5)	▲58.4
	0 : 00	(米) シカゴ連銀総裁が決済に関する会合で歓迎スピーチ			
	0 : 15	(米) クロズナーFRB理事が決済に関する会合でスピーチ			
	3 : 00	(米) 4月財政収支(10億ドル)	+135.5	+132.5 (+104.0~+178.0)	▲96.3
5.11	11 : 00	(中国) 4月生産者物価(前年比)	+3.0%		+2.7%
(金)	11 : 00	(中国) 4月消費者物価(前年比)	+3.2%		+3.3%
	15 : 30	(インド) 卸売物価(4月28日の週、前年比)	+5.78%		
	16 : 00	(インド) 3月鉱工業生産(前年比)	+11.1%		+11.0%
	20 : 00	(カナダ) 4月失業率	6.0%	6.1% (6.0~6.1%)	6.1%
	21 : 30	(米) 4月生産者物価(前月比)	+0.6%	+0.5% (+0.4~+1.0%)	+1.0%
		除く食品、エネルギー(前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.3%)	0.0%
	21 : 30	(米) 4月小売売上高(前月比)	+0.4%	+0.3% (▲0.3~+0.6%)	+0.7%
		除く自動車(前月比)	+0.4%	+0.4% (0.0~+0.6%)	+0.8%
	23 : 00	(米) 3月企業在庫(前月比)	+0.3%	+0.2% (0.0~+0.4%)	+0.3%

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

(注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標

(注2) 市場予想は Bloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 各国別重要指標の解説

### ●米国

#### (米) FOMC

・政策金利は据え置き。声明文に関しては景気の現状判断は前回と変わらず経済指標はまちまちとなる見込み。GDPを重視して評価する可能性もあるが、その場合でも前回から小幅下方修正にとどまろう。一方、インフレは3月分のコアインフレ統計が軒並み鈍化していることから、下方修正される公算。景気、インフレともに先行きの見方は変わらず。

その後のリスクに関しては、前回の「委員会はこの状況ではインフレが予想通りに鈍化しないリスクが引き続き政策面で最重要の関心事項であるとした。将来の政策調整は、これから明らかになる情報に基づくインフレと経済見通しの変化に依存する」と全く同文になる見込み。

3月21日の声明文

- 最近の経済指標はまちまちであり、住宅部門の調整は継続している。しかしながら、経済は今後数四半期緩やかな拡大が続くとみられる。
- 最近数ヶ月コアインフレは僅かに上昇してきている。インフレ圧力は時間とともに落ち着くとみられるが、高水準にある資源利用によってインフレ圧力が持続する可能性がある。
- 委員会はこうした状況ではインフレが予想通りに鈍化しないリスクが引き続き政策面で最重要の関心事項であるとした。将来の政策調整は、これから明らかになる情報に基づくインフレと経済見通しの変化に依存する。

#### (米) 4月生産者物価(前月比)

・生産者物価はエネルギー・食料品価格の上昇により前月比+0.7%と高い伸びが続こう。生産者物価コア(最終財)は過去の川上での物価抑制効果により同+0.2%と緩やかな上昇にとどまる公算。

・変動の大きい食料・エネルギーを除いた生産者物価コア(最終財コア)のモメンタム(3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率)は、最終財コアに6ヵ月程度先行する中間財コアが2006年8月から2007年1月にかけて低下しており、2007年7月まで鈍化傾向を辿ると見込まれる。2007年8月以降の最終財コアに関しては、中間財コアが2、3月と上昇し、4月も中間財コアに先行するISMの商品価格判断DIが上昇していることから一段の上昇が見込まれるため、最終財コアは2007年8月に上昇に転じ、9、10月も上昇すると予想される。ただし、競争の激化や生産性の向上等を背景に、川中である中間財から川下である最終財への波及が限定的なものにとどまるとみられ、最終財コアは緩やかに上昇すると予想される。

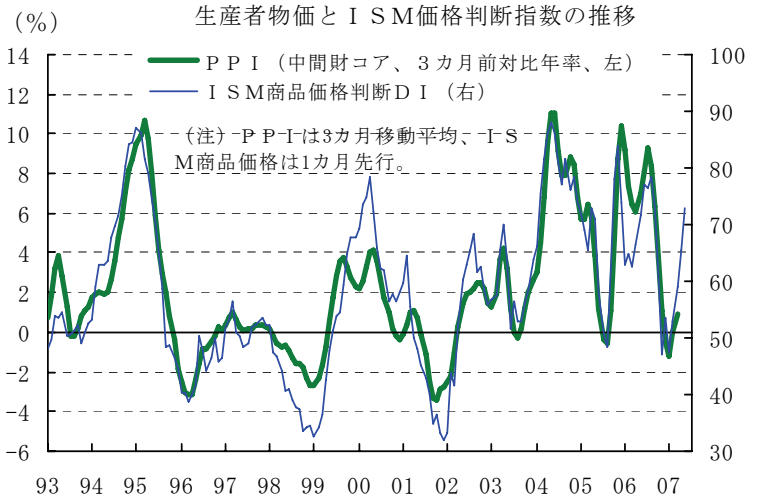
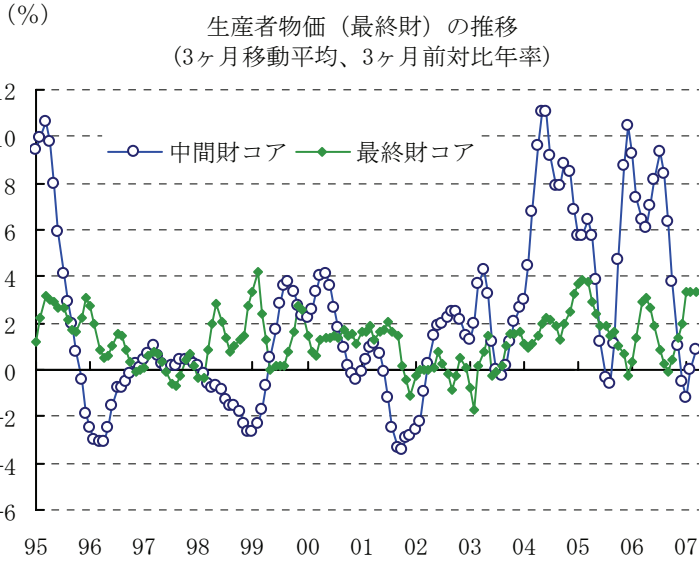
生産者物価 (Producer Price Indexes)

	最終財				中間財			原材料		WTI
	コア	エネルギー	コア	エネルギー	コア	コア	コア			
06/02	▲1.1	(+3.9)	+0.3	(+1.7)	▲3.9	▲0.3	+0.3	▲8.1	+2.6	61.9
06/03	+0.4	(+3.6)	+0.2	(+1.7)	+1.3	+0.3	+0.4	▲2.5	+1.9	63.0
06/04	+0.7	(+4.1)	+0.1	(+1.5)	+2.6	+0.7	+0.6	+2.6	+5.1	70.2
06/05	+0.2	(+4.5)	+0.2	(+1.5)	+1.1	+1.2	+1.1	+2.1	+9.2	71.0
06/06	+0.5	(+4.9)	+0.1	(+1.7)	+1.1	+0.5	+0.6	▲2.8	▲1.0	71.0
06/07	▲0.1	(+4.0)	▲0.5	(+0.8)	+0.7	+0.2	+0.5	+2.5	+1.5	74.4
06/08	+0.4	(+3.8)	+0.4	(+1.2)	▲0.5	+0.4	+0.4	+2.6	▲3.4	73.1
06/09	▲1.1	(+0.9)	+0.3	(+1.3)	▲5.9	▲1.3	+0.0	▲3.8	+1.4	63.9
06/10	▲1.5	(▲1.2)	▲0.4	(+1.0)	▲5.8	▲1.2	▲0.1	▲9.1	▲2.7	59.1
06/11	+1.6	(+0.9)	+0.9	(+1.9)	+5.4	+0.6	▲0.4	+11.7	▲0.6	59.4
06/12	+0.8	(+1.1)	+0.1	(+2.0)	+2.3	+0.8	+0.2	+4.9	+1.5	62.1
07/01	▲0.6	(+0.2)	+0.2	(+1.8)	▲4.6	▲0.7	+0.0	▲6.5	+1.6	54.7
07/02	+1.3	(+2.5)	+0.4	(+1.8)	+3.5	+1.1	+0.2	+9.2	+2.7	59.4
07/03	+1.0	(+3.2)	+0.0	(+1.7)	+3.6	+1.0	+0.2	+3.2	+7.7	60.7

(出所) 労働省 (Department of Labor)

(注) 数字は季調済前月比。但し、( ) 内は前年同月比 (未季調)。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



**(米) 4月小売売上高(前月比)**

・イースター休暇やサマータイムの実施が早まった影響に加えて、天候が悪化したことにより4月の小売売上高は3月の高い伸びから鈍化すると予想されるが、ガソリン価格の上昇に伴うガソリンスタンドの販売増加によって全体が下支えられよう。このため、ガソリン販売を除いたベースでは3月の前月比+0.4%から同+0.2%に減速すると予想される。

小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	小売・飲食サービス売上高		耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)			
		除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
06/04	+0.7	(+6.8)	+0.7	▲0.0	+0.7	+0.0	▲0.3	+1.3	+1.0	+6.3
06/05	+0.1	(+7.4)	+0.6	▲1.4	▲1.9	+0.3	+0.1	+1.0	+0.2	+1.6
06/06	▲0.5	(+5.0)	+0.0	▲1.7	▲2.4	+1.0	+0.1	+0.3	+0.6	+0.1
06/07	+1.3	(+4.6)	+0.6	+2.6	+4.2	+0.2	+0.8	+0.7	+1.2	+1.7
06/08	+0.1	(+6.3)	+0.2	▲0.2	▲0.3	+0.4	+0.3	+0.0	▲0.4	▲1.1
06/09	▲0.6	(+5.4)	▲1.0	+0.1	+0.7	+0.5	+0.2	▲1.3	+2.8	▲9.6
06/10	+0.0	(+4.9)	▲0.2	+0.3	+0.9	▲1.0	▲0.9	▲0.3	▲1.2	▲4.5
06/11	+0.3	(+4.5)	+0.5	+0.1	▲0.1	+0.1	+3.4	+0.6	▲0.7	+3.2
06/12	+1.1	(+5.6)	+1.1	+0.9	+1.1	▲0.1	+1.3	+1.0	+1.1	+3.7
07/01	▲0.0	(+2.2)	+0.2	▲0.4	▲0.8	+2.0	▲1.6	+0.4	+2.8	▲0.0
07/02	+0.5	(+3.5)	+0.4	+0.4	+0.9	+0.1	▲0.8	+0.7	▲1.9	+1.5
07/03	+0.7	(+3.8)	+0.8	+0.5	+0.4	+0.6	▲1.9	+0.7	+2.4	+3.1

(出所) 商務省 (Department of Commerce)

(注) 数字は季調済前月比。但し、( )内は前年同月比(未季調)。

\*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

\*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## ●欧州

### (独) 3月製造業受注(前月比)、鉱工業生産(前月比)

すでに発表された製造業PMIからもドイツ製造業が好調な推移を続けていることが窺える。また、ドイツ機会・プラント工業会の発表では3月の海外受注が前年比+54%と急増している。輸出向けの大型受注があったと考えられ、3月製造業受注は高い伸びを示した前月からの反動もなく、拡大が続くと予想する。こうした旺盛な受注を背景に、鉱工業生産も高い伸びが続いた可能性が高い。

### (英) 3月鉱工業生産(前月比)

ポンド高を背景にした緩やかな鈍化基調が続くと予想する。

### (英) BOE金融政策決定会合

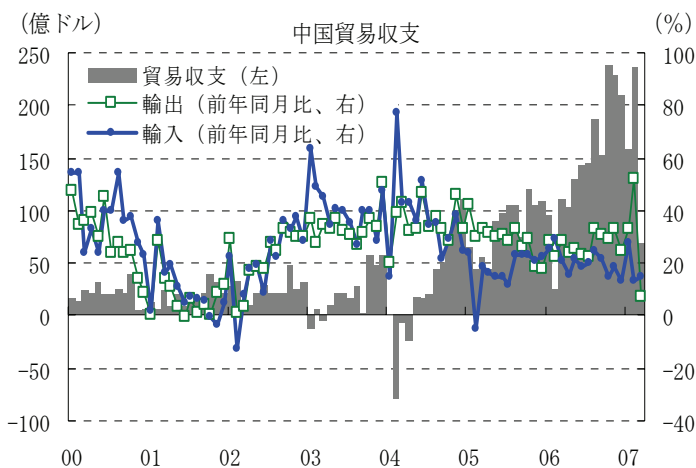
物価上昇率の上振れなどを理由に、利上げを実施すると予想する。物価上昇率が前年比+3.1%と目標から上振れただけでなく、コンセンサスを上振れた1-3月期実質GDP成長率、伸びが加速したネーションワイド住宅価格、消費の加速が窺われるCBI指数、などなど、利上げの理由となりそうな指標は枚挙に暇がない。今月の利上げは市場でもコンセンサスとなっており、むしろ注目されるのは、利上げはこれで打ち止めか、継続かという点である。利上げが実施されれば、会合後に議事要旨が発表されるが、その内容に注目したい。

### (欧) ECB理事会

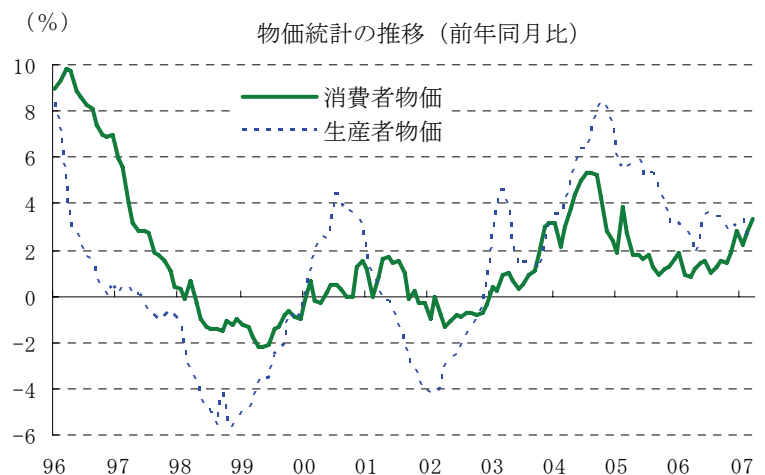
今月は据え置きが予想される。議事要旨では、「非常に強く監視する (strong vigilance)」という次月利上げを示唆するキーワードが使われ、来月の利上げが示唆されるだろう。ECBについても、来月の利上げはコンセンサスとなっており、注目されるのは来月以降も利上げは継続されるのかという点である。理事会後の質疑応答ではこの点に議論が集中すると予想されるが、トリシェ総裁は「事前に約束はしない」という決まり文句で答える形になり、来月利上げを浸透させるだけで、それ以上の新しい情報は得られない可能性が高い。

## ●アジア

### (中国)

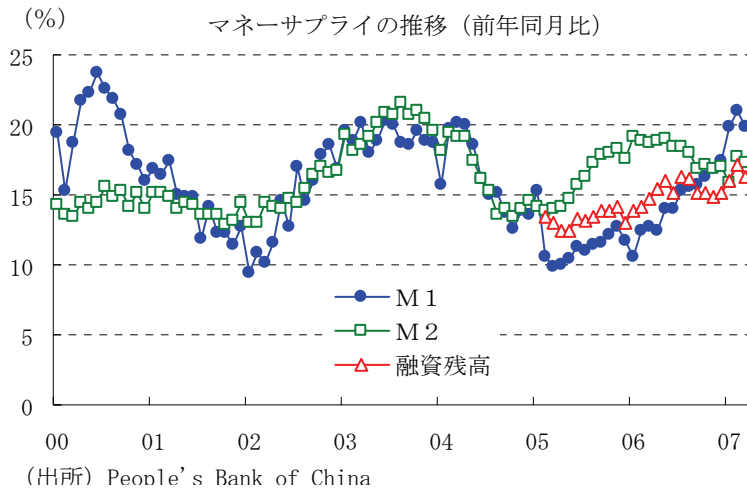


(出所) National Bureau of Statistics, China

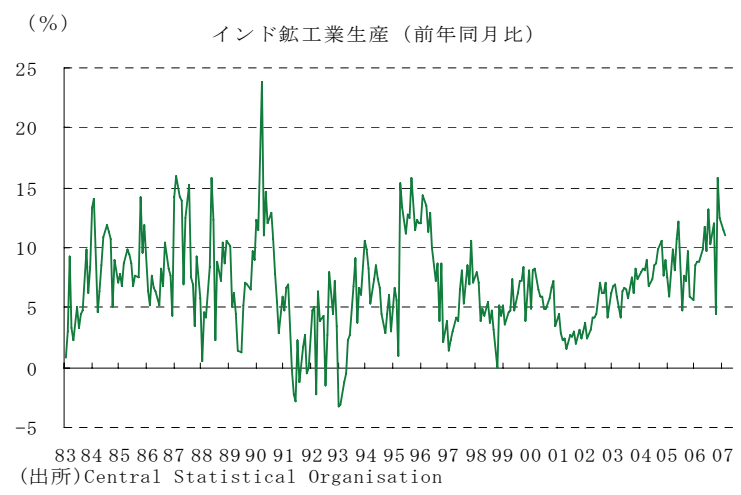


(出所) National Bureau of Statistics, China

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



(インド)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## ＜日本・海外経済＞月間スケジュール (07年5月～7月)

### 5月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (米)3月建設支出 (欧)4月消費者物価(速)	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00)  (米)3月中古住宅販売保留 (米)4月ISM製造業指数	2 4月マネタリーベース(8:50)  (米)4月自動車販売台数総計 (米)3月製造業受注 (欧)4月製造業PMI	3 (米)4月ISM非製造業指数 (米)1-3月期非農業部門労働生産性	4 (米)4月雇用統計
7 金融政策決定会合議事要旨 (3月19・20日分)(14:00)	8 3月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債  (米)3月卸売在庫	9 3月景気動向指数(14:00)  (米)FOMC	10 4月マネーサプライ(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー(16:00) 福井日銀総裁講演  (米)3月貿易収支 (米)4月輸入物価 (米)4月財政収支 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策委員会	11 (米)4月生産者物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫
14 3月国際収支(8:50) 4月企業物価(8:50)	15 3月機械受注(8:50) 5年利付国債  (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀製造業指数 (米)3月対米証券投資 (米)5月NAHB住宅指数 (欧)1-3月期実質GDP (独)1-3月期実質GDP (仏)1-3月期実質GDP (伊)1-3月期実質GDP  ※(インドネシア)1-3月期実質GDP	16 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 4月消費動向調査(14:00) 金融政策決定会合(～17日)  (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数 (米)4月鉱工業生産	17 5月ロイター短観(8:30) ※1-3月期GDP速報(8:50) 5月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※5月月例経済報告  (米)4月景気先行指数	18 3月第3次産業活動指数(8:50) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月建設総合統計(14:00) 3月景気動向指数改訂(14:00) ※4月全国百貨店売上高  (米)5月シカン大センテ(速) (香港)1-3月期実質GDP
21 4月コンビニエンスストア統計(16:00) ※06年3月市街地価格指数 (10:00)	22 金融政策決定会合議事要旨 (4月9・10日分) ※4月チェーンストア販売統計 15年変動利付国債  (台湾)1-3月期実質GDP ※(マレーシア)1-3月期実質GDP	23 3月全産業活動指数(8:50)	24 20年利付国債 ※4月貿易統計(8:50)  (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)IFO景況感指数	25 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30)
28 4月CSPI(8:50)	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 4月鉱工業指数(8:50)	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30)  (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月消費状況調査(14:00)  (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月シカン大センテ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 6月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 4月CSPI(8:50)	29 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債	30 <u>4月鉱工業指数(8:50)</u>	31 4月住宅着工統計(14:00) 4月毎月勤労統計(10:30)  (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)5月シカゴPMI (米)4月建設支出 (米)4月求人広告指数 (欧)5月消費者物価(速) (インド)1-3月期実質GDP (フィリピン)1-3月期実質GDP	6/1 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) 4月家計消費状況調査(14:00)  (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月ISM製造業指数 (米)5月ミシガンセンチ(確) (米)5月自動車販売 (米)5月雇用統計
4 <u>1~3月期法人企業統計(8:50)</u> 5月マネタリーベース(8:50)  (米)4月製造業受注 (タイ)1-3月期実質GDP	5 10年利付国債 (米)5月ISM非製造業指数	6 <u>4月景気動向指数(14:00)</u>  (米)1-3月期非農業部門労働生産性(確) (欧)ECB理事会	7 10年物価連動国債 ※5月景気ウォッチャー  (英)BOE金融政策委員会	8 <u>4月機械受注(8:50)</u> 5月マネーサプライ(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50)  (米)4月貿易収支
11 <u>1-3月期GDP2次速報(8:50)</u>	12 5年利付国債 5月企業物価(8:50) 5月消費動向調査(14:00)  (米)5月財政収支	13 4月国際収支(8:50) 4月商業販売統計・確(13:30) 4月鉱工業指数・確(13:30)  (米)ページブック (米)輸入物価 (米)小売売上高 (米)企業在庫	14 5月投入・産出物価指数(8:50) <u>金融政策決定会合(～15日)</u>	15 4月第3次産業活動指数(8:50) 1～3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月景気動向指数改訂(14:00) 6月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) ※6月月例経済報告  (米)5月消費者物価 (米)6月NY連銀製造業指数 (米)4月対米証券投資 (米)5月鉱工業生産 (米)6月ミシガン大消費者センチ(速)
18 4月建設総合統計(14:00)  (米)6月NAHB住宅市場指数	19 6月ロイター短観(8:30) ※5月全国百貨店売上高  (米)5月住宅着工件数 (米)5月建設許可件数	20 4月全産業活動指数(8:50) 4～6月期法人企業景気予測調査(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月27日/5月16・17日分) 5月コンビニエンスストア統計(16:00)	21 20年利付国債 ※5月貿易統計(8:50)  (米)5月景気先行指標総合指数 (米)6月フィア連銀指数	22 ※5月チェーンストア販売統計
25 (米)5月中古住宅販売件数 ※(独)6月IFO景況感指数	26 2年利付国債 5月CSPI(8:50)  (米)5月新築住宅販売件数	27 5月商業販売統計(8:50)  (米)5月耐久財受注	28 <u>5月鉱工業指数(8:50)</u>  (米)FOMC (米)1-3月期実質GDP(確) (米)5月求人広告件数	29 <u>5月消費者物価・全(8:30)</u> <u>6月消費者物価・都(8:30)</u> 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月住宅着工統計(14:00)  (米)5月個人所得・消費 (米)6月シカゴPMI (米)5月建設支出 (米)6月ミシガン大消費者センチ(確) (米)6月ISM製造業指数 (欧)6月消費者物価(速)

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



## 7月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
2 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) <u>(米)6月ISM製造業指数</u> (欧)6月製造業PMI	3 6月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 5月家計消費状況調査(14:00)  (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月製造業受注 (米)6月自動車販売	4	5 5月景気動向指数(14:00)  (米)6月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	6 <u>(米)6月雇用統計</u>
9 5月機械受注(8:50) 6月マネーサプライ(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50)	10	11 5月国際収支(8:50) 6月企業物価(8:50) <u>金融政策決定会合(～12日)</u> ※6月消費動向調査(14:00)	12 5月鉱工業指数・確(13:30) <u>7月金融経済月報(15:00)</u> <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u>  (米)5月貿易収支 (米)6月財政収支	13 6月投入・産出物価指数(8:50)  (米)6月輸入物価 (米)6月小売売上高 (米)6月ミシガン大消費者センチ(速) (米)5月企業在庫
16 (米)6月NY連銀製造業指数	17 5月第3次産業活動指数(8:50)  (米)5月対米証券投資 (米)6月鉱工業生産 (米)7月NAHB住宅指数  ※(中国)4-6月期実質GDP	18 <u>5月景気動向指数改訂(14:00)</u> <u>金融政策決定会合議事要旨</u> (6月14・15日分)  (米)6月消費者物価 (米)6月住宅着工件数 (米)6月建設許可件数	19 7月ロイター短観(8:30) 5月全産業活動指数(8:50)  (米)6月景気先行指数	20 6月コンビニエンスストア統計(16:00)  (英)4-6月期実質GDP
23 ※(韓国)4-6月期実質GDP	24 ※(独)7月IFO景況感指数	25 ※6月貿易統計(8:50) ※7月主要銀行貸出アンケート 調査(8:50)  (米)6月中古住宅販売件数	26 6月CSPI(8:50)  (米)6月耐久財受注 (米)6月新築住宅販売件数 (米)6月求人広告指数	27 <u>6月消費者物価・全(8:30)</u> <u>7月消費者物価・都(8:30)</u>  (米)4-6月期実質GDP(改定値) (米)7月ミシガン大消費者センチ(確)
30 6月鉱工業指数(8:50)  (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30)  (欧)7月消費者物価(速)	8/1 (米)7月ISM製造業指数 (米)7月自動車販売 (欧)7月製造業PMI	2 (米)6月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合	3 <u>(米)7月雇用統計</u> (米)7月ISM非製造業指数

(※)印は日時が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。